

森

の通信



●●● 自然と歴史の大発見 ●●●
宮崎県総合博物館

Miyazaki Prefectural Museum of Nature and History

発行日/2012年7月1日

発行 / 宮崎県総合博物館 〒880-0053 宮崎市神宮2丁目4番4号 TEL (0985) 24-2071
http://www.miyazaki-archive.jp/museum/ E-mail:hakubutsukan@pref.miyazaki.lg.jp FAX (0985) 24-2199



吉村作治の

古代



人と地球と太陽の船

の文明展

**国宝
火焰型土器
宮崎初公開!!**

十日町市博物館蔵

2012年 **7/14(土)~9/2(日)** **会期中無休**

宮崎県総合博物館 特別展示室2階

午前9時~午後5時 (入館は午後4時30分まで)

観覧料 大人 1,000円(800円) 小中高生 600円(400円) ※未就学児は無料

※()は20名以上の団体及び前売料金<前売券の販売期間:2012年7月13日(金)まで>
※7/14(土)は開会式のため午前10時より開場 **ナイトミュージアムの8/25(土)・8/26(日)は午後9時まで閉館(入館は午後8時30分まで)**
※身体障害者手帳、療育手帳、障害者手帳をご持参された方は、ご本人と介護者の1名が無料。
主催 宮崎県総合博物館 宮崎日日新聞社 MRT宮崎放送 宮崎県教職員互助会
企画制作 RKB毎日放送 企画協力 株式会社 アケト
特別協賛 霧島酒造株式会社
協賛 第一生命保険株式会社
特別協力 フェニックス・シーガイア・リゾート

「吉村作治の古代七つの文明展」～人と地球と太陽の船～

この地球上に誕生した数多くの文明の中から、独自の社会・文化・世界観を持つ七つの文明(エジプト、オリエント、ギリシャ・ローマ、シルクロード・インド、中国、中南米、縄文)を紹介し、横断的に展示することで「文明とはなにか」、「人は何のために生きるのか」といった根源的な問いかけに向かい合う展覧会です。会場では、七つの文明、文化の生んだ優品を230点ほど展示します。中でも、国宝の火焰型土器(新潟県十日町市博物館蔵)が宮崎では初めて展示されます。また、「トキのミイラ」(エジプト文明・個人蔵)は世界初公開で必見です。



**総監修
吉村作治先生**
(早稲田大学名誉教授・工学博士)
来館!!

岩石の標本をつくろう

「標本をつくろう」は毎年恒例となっている夏休み講座です。総合博物館では今年も「植物の標本」と「岩石の標本」の講座を開催します。

「岩石の標本をつくろう」講座では宮崎県の地質と各地の岩石の特徴について勉強してから、実際に岩石を割って「岩石ミニ図鑑」を作ります。

岩石は海岸や川原、旅行先などに行っても集めることができ、その土地の特徴をよく表してくれます。ところが困ったことに岩石の名前を調べるのは、なかなかやっかいです。同じ「砂岩」であっても構成する砂粒の色や大きさで見た目が大きく変わるため図鑑やインターネットで調べることが難しいのです。岩石を見分けるのに一番大切なのは自分でいろいろな石をさわって違いを覚えることです。あなたも講座に参加して岩石を覚えてみませんか？(赤崎)



宮崎の自然情報

メリケントキンソウ

総合博物館では、危険な植物としてメリケントキンソウについて学校や主な公共機関等にお知らせしました。また、新聞等でも取り上げられましたのでご存じの方も多いと思います。この植物は、南アメリカを原産とする帰化植物で、近年急速に県内

に広まった植物です。この植物は、花は小さく目立たないのですが、果実にトゲがあり、知らずに裸足で歩いたり、触ったりするとそのトゲが刺さり痛みを感じます。公園や広場など、芝生の中に紛れ込んでいることが多く、他県では球技などのスポーツでけが人も出ているようです。博物館にも駆除についての問い合わせがありますが、効果的な駆除の方法は園芸店に相談してください。果実が熟す前の毎年4月頃までに駆除することが肝要です。(福松)



高橋文書「徳川家康黒印状」

高橋文書は、延岡藩主であった高橋もとたね元種に関する資料です。全部で52点あります。高橋氏は、1587(天正15)年に豊臣秀吉が九州を平定したあと、今の延岡に入った大名です。1613(慶長18)年かいえきに改易となりました。

写真の資料は、徳川家康が高橋元種に出した黒印状です。内容は、9月9日の重陽の節句に際して元種から家康に小袖が贈られたことへのお礼です。この資料のほかにも、端午の節句や歳暮の贈り物に対するお礼が書かれた家康からの黒印状があります。機会があるごとに、家康に元種が贈り物をしていたことがわかります。なお、黒印状とは黒色の印肉で押した印影のある文書のことです。朱印と違い、私的なことや軽微なことに用いられました。(佐藤)

(年不詳9月9日)



民
俗
展
示
室
紹
介

神楽シアターに 新しい映像が加わりました!

民俗展示室には「神楽シアター」があり、県内の神楽を紹介した「宮崎の神楽」の映像が流れています。その映像に今年4月から子ども向けの「神楽ってなあに?」という新しい映像が加わりました。

新映像「神楽ってなあに?」では、神楽シアター内に再現された高千穂町あさかべの浅ヶ部地区に伝わる浅ヶ部神楽の舞台である御講屋みこうやと庭に設置する外注連そとじめの説明や、展示されているエリモノと呼ばれる切り紙や神楽面の説明をキャラクターを使って分かりやすく行っています。

神楽シアターでは、神楽の基本的な内容や県内の神楽について学ぶことができますので、ぜひご覧ください。(小山)

利
用
者
か
ら
の
問
い
合
わ
せ



宮崎には人物埴輪が 少ないと聞いたけど本当?

街で見かける人物埴輪のモデルは関東の埴輪だし、確かに、少ないなあ。博物館に展示している人物埴輪も手の先だけで、全体の形がわかる埴輪は残念ながらないですね。

でもね、最近、児湯郡新富町の新田原古墳群にある百足塚むかでづかという前方後円墳から、沢山の人物埴輪が見つかったんだ。古墳時代後期に造られたこの古墳の埴輪は、表情や姿形がとてもユニークなんだよ。人物埴輪の他に家形や柵形などの器財埴輪や鳥形、鹿形などの動物埴輪も出ているんだ。一度見に行ってみるといいよ。(石川)

展示解説員の声



はにわ 「歴史をひもとく埴輪」

宮崎では街の各所に埴輪が見られ、観光に欠かせない存在となっています。宮崎県と埴輪との関わりは、大正期に行われた西都原古墳群の発掘調査までさかのぼり、そのとき船や子持家の埴輪が出土しました。これらの埴輪は、歴史展示室にもレプリカを展示しています。船の埴輪は畿内地方に多いことから、宮崎は畿内と関係が深かったのかもしれませんが。また子持家の埴輪は、全国でも出土例がなく、当時を知る手がかりとなります。みなさんも、博物館に来て古代の人々の暮らしをひもといってみませんか。(甲斐)



臨時休館のお知らせ

9月3日(月)～9月6日(木)

※特別整理期間として上記の期間は臨時休館となります。

●吉村作治の「古代七つの文明展」関連イベント

吉村作治先生の トークショー&サイン会

日時: 7月14日(土)午後2時
7月15日(日)午前11時/午後2時
8月10日(金)午後2時
8月11日(土)午前11時/午後2時
会場: 宮崎県総合博物館・研修室1(2階)
定員: 各回とも100名(先着順)
※各回とも入場整理券およびチケットが半券が必要です。
(整理券は各回とも開始時刻の2時間前より配布します。)
※サイン会は、オフィシャルブック(図録)ご購入の方が対象です。

もっとワインが楽しくなる! 古代文明とワインの秘密



講師 宮田 理恵
(Foodily経営企画部長 ワインソムリエ)
ワインは1万年以上の歴史をもつ人類
最古の飲み物です。そんなワインを古代文
明から足跡をたどり、人との歴史を紐解き
、テロワール(大地)を感じながら、さらに
ワインが楽しくなるテイスティングやマ
リアージュの楽しみ方をお伝えします。

日時: 7月29日(日)午後2時～3時30分
会場: 宮崎県総合博物館・研修室1(2階)
定員: 30名(定員になり次第締切)
※材料費として500円とチケットが半券が必要です。
※7月8日(日)午前9時より電話(0985-24-2071)にて申込受付

ベリーダンス ナイトミュージアム



古代エジ
プトが発祥
の地とも言
われるベリ
ーダンスの
公演です。

日時: 8月25日(土)、26日(日)
午後7時～7時30分
会場: 宮崎県総合博物館・1階ロビー
出演: キャラバンカーニバル
オリエンタルダンス
※観覧無料

展覧会 お知らせ

宮崎の土人形

～佐土原人形の世界～

佐土原人形は、約400年の歴史があり、江戸時代に伏見人形の影響を受けて今日の姿になったといわれています。また、県の伝統的工芸品にも指定されています。

本展覧会では、本館をはじめ県内に残る人形を展示し、佐土原人形の歴史や製作工程などを紹介します。



平成24年
10月6日(土)～12月2日(日)

※火曜日は休館日 / 観覧料 無料

これからの講座のご案内

- 7月 21日(土) 昆虫採集をしよう
- 7月 28日(土) 海の中のモンスターをさがそう
- 7月 29日(日) 植物の標本をつくろう
- 7月 30日(月) 岩石の標本をつくろう
- 8月 4日(土) 干潟の生きもの観察会
- 8月 5日(日) 組みひも製作体験講座
- 8月 18日(土) 高原の植物観察会
- 8月 19日(日) 採集作品を調べる会
- 9月 16日(日) 死者を葬る
- 10月 7日(日) 化石採集会
- 10月 13日(土) 「宮崎の歴史を学ぶ」2
- 10月 21日(日) 動物の骨を観察しよう
- 11月 3日(土) 博物館周辺の史跡巡り
- 11月 18日(日) 双石山の奇岩探検隊
- 12月 1日(土) 佐土原人形絵付け体験
- 12月 15日(土) 「宮崎の歴史を学ぶ」3

※詳しくはホームページ又は「はくぶつかんカレンダー」をご覧いただくか、総合博物館にお問い合わせください。